

ARUMCODE1 アップデート情報

「Ver.2.0.162PRE」アップデートのご案内とご使用上の注意事項

拝啓、貴社益々ご清栄の段、心よりお慶び申し上げます。

日頃は「ARUMCODE1」をご使用頂き、解析や実加工等に関するご意見ご要望をお寄せ頂き深謝致します。

予てよりご案内させて頂いております通り、2022年5月に「ARUMCODE1～Ver2.0.0」のアップデートを予定しております。

今回はVer.2.0.0の先行バージョンとなる「Ver.2.0.162PRE」のアップデートをご案内致します。

アップデート作業につきましては、別紙手順書をご参照頂くか、リモートデスクトップにて弊社サポートが対応致します。

尚、先行バージョンにつき、注意事項がございますので下記項目を十分ご理解ご了承頂いた上でご使用頂きます様宜しくお願い致します。

- 1) テスト加工をアルム内で完了していない為、試験切削などご使用の際には、クラッシュ事故などを避ける為必ず監視者を置いて下さい。
 - 2) アルムとしてソフトウェアのバグなどの保障は致しますが、クラッシュ事故などの保証は行いませんので予めご了承下さい。
 - 3) クラッシュ事故による工作機械、工具、材料やワークの破損について保証は致しかねます。
- また、精度についてもあくまで目安であり、精度保証するものではありません。

「Ver.2.0.162PRE」で修正された内容

補正係数修正	「工具設定>PAI補正設定>軸切込み補正係数 ω 4」の入力値が反映されない問題を修正
穴径対工具径不具合修正	STLモデルの穴径に対して適切な径の工具が選定されない場合がある問題を修正
加工パス出力漏れ修正	STLモデルの一部の形状に対して加工パスが出力されない場合がある問題を修正（※様々なモデル形状で継続検証中）

追加実装予定機能

ヘリカル・トロコイドモード	開発中
等高線・走査線選択機能	開発中

参考資料：Ver2.0.0のご案内

ATM機能

- 工具径、工具長の自動測定
- 加工パスの自動補正

AND200検証

- 2.5次元加工のテスト加工
- プレス、モールド金型バージョン

マルチドライブ

- 指定図面を自動振り分け
- 工具測定データ保持・DB更新

経路改善

- 工具走査経路の改善
- 加工時間を1/2以下に削減

解析倍速化

- サーフェス方式の解析
- 解析平均速度66tps

PAI演算

- ユーザー間連携機能
- 推奨切削条件の提供

シミュレーション

- シミュレーションGUI搭載
- 自動干渉チェック機能

新工具追加

- ヘリサート、転造タップ追加
- ボールエンドミル追加